

事業概要【歴史文化資源リブランディング事業】

申請者	宮城県多賀城市				初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	41,010千円 (21,238千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野 ・観光振興（DMO）等の観光分野
目的・効果	<p>・多賀城の固有の価値を持つ歴史文化資源に多様な視点や流行を取り入れた取組（トレイルアクティビティ、イラスト映像による朗読劇、東北弁によるシェイクスピア舞台劇、歴史資源をモチーフとするカプセルトイの販売）によって新たな層の観光客を誘客するとともに、市民に対するインナープロモーションを行うことによって市民が起点となる市外へのプロモーション効果によって、観光客入込数の増加と観光消費額の増加を目指す。</p>					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 多賀城の歴史文化資源を活かしたトレイルコースを造成して利用促進のためのプロモーションを行う。また、多賀城の歴史を未来につなぐイラスト映像による朗読劇を開催するとともに、多賀城の新たなお土産となるカプセルトイづくりを行う多賀城市観光協会に対して補助を実施する。</p> <p>【ソフト事業経費】 ○古代から現代に受け継がれた自然と紡がれてきたことばを堪能する市民とともに創るトレッキング文化醸成プロジェクト ・コース造成等（消耗品費） 812千円 ・プロモーション等（委託料） 11,986千円 ・コースオープニングイベント（委託料・役務費） 2,331千円 ○多賀城創建1300年物語を語り継ぐプロジェクト ・多賀城幻燈会運営業務（委託料） 1,222千円 ○多賀城リブランディング地域経済波及プロジェクト ・多賀城市観光協会商品開発等（補助金） 1,000千円</p> <p>【施設整備・事業設備・備品経費】 ○古代から現代に受け継がれた自然と紡がれてきたことばを堪能する市民とともに創るトレッキング文化醸成プロジェクト ・コース造成業務委託料 3,887千円</p>				 <p>宮城オルレ多賀城コース(案)のトレッキングイメージ (写真左：多賀城政庁跡から多賀城南門を目指す) (写真右：多賀城南門へと歩みを進める)</p>	
地域の多様な 主体の参画	<p>自治会・町内会、地元企業等と連携してトレイルコースを維持管理していくよう、多くの関係団体の協力を得ながら造成を進める。また、より多くの方々にコースが利用されるよう、地元の小中高の児童、生徒や地元団体の体験を促し、意見聴取を行いながら、改善対応を行う。</p> <p>カプセルトイの開発にあっても地元企業やツアー関連事業者等と連携して進め、経済活性化に結び付けるよう取り組む。</p>				KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>★①観光消費額 (+25.3億円)</p> <p>②観光客入込数 (+16,717人)</p> <p>③特産品開発による売上額 (+1,278千円)</p>